

i 制度の概要

本補助金は、東京都が障害者や高齢者等が安心して自然体験を楽しめる観光環境を整備するために創設された制度です。**トレッキング、ラフティング、カヌー等のアクティビティ**を通じて、誰もが東京の豊かな自然を体験できるプログラムの実施を支援します。

自然体験型観光を提供する事業者が、**車椅子対応の備品購入や施設整備**を行う際の経費に対し、最大で対象経費の**5分の4を補助**することで、バリアフリーな観光環境の実現を目指します。

🔧 支援内容

☐ 備品購入・改造のみの場合

障害者等向け備品の購入費や既存備品の改造費用を支援

最大200万円

補助率：4/5

☐ 施設整備を伴う場合

備品格納倉庫等の施設整備費を含む場合の上限額

最大500万円

補助率：4/5

🎯 対象となる取組

【障害者等向け備品の購入】

- ☐
- アウトドア用車椅子、水陸両用車椅子
-
- ☐
- けん引式車椅子補助装置
-
- ☐
- アクセスマット（車椅子移動支援用）
-
- ☐
- 呼出し器（光・振動・音等による）
-
- ☐
- 防水性筆談器

【既存備品の改造】

- ☐
- スタンドアップパドルボードの改造
-
- ☐
- 船舶等への車椅子固定具設置
-
- ☐
- 車椅子使用者向け乗船用スロープ

【施設整備】

- ☐
- 備品を格納する倉庫の整備費用

👥 対象者

- ☐
- 都内の自然体験型観光提供事業者
-
- ☐
- 自然体験型観光提供事業者に備品等の貸出しを無償で行う都内の観光協会等

💡 採択率向上のポイント

- ☐
- 利用計画の明示**
- ：年間実施回数と
- 想定利用者数**
- を具体的に記載
-
- ☐
- 地域連携**
- ：観光協会や福祉団体との連携体制を明示
-
- ☐
- 継続性の担保**
- ：補助終了後の持続的運営体制を提示

📊 戦略的分析

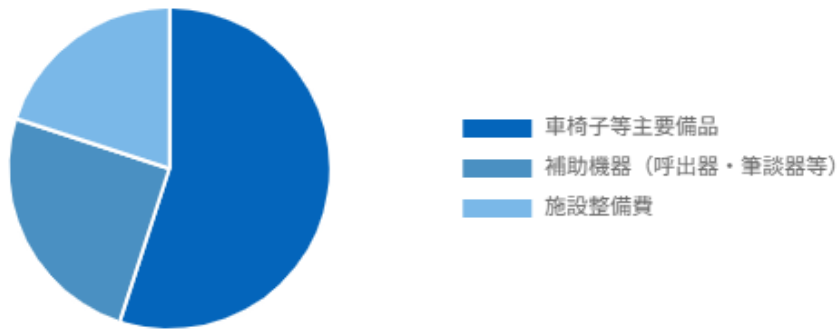
【市場の成長性】

- ☐
- 2025年大阪万博**
- でバリアフリー観光への関心が高まり中
-
- ☐
- 東京の
- 島しょ部や多摩地域**
- は差別化商品開発の余地が大きい

【補助率4/5の活用】

- ☐
- 実質負担1/5**
- で最大500万円の投資が可能
-
- ☐
- 初年度は備品購入、次年度施設整備の段階的投資も有効

📊 補助対象経費の配分例



最適な配分戦略：車椅子等の主要備品に50-60%、補助機器に20-30%、施設整備（必要な場合）に20-30%の配分が標準的

投資回収期間：年間100名以上の利用を見込む場合、3-5年での投資回収が可能

🔍 申請前の準備チェック

- ☐
- 実施体制の整備**
- ：
- 安全管理マニュアルとスタッフ研修計画**
- を事前に作成しておく
-
- ☐
- 見積書の精度**
- ：複数社から相見積もりを取得し、価格の妥当性と仕様の比較を明確にする
-
- ☐
- 他制度との併用**
- ：国の観光関連補助金との重複受給は原則不可（同一経費）
-
- ☐
- 発注時期の厳守**
- ：
- 交付決定通知受領前の契約・発注は厳禁**
- （遡及適用なし）

👤 専門家活用のススメ

- ☐
- 観光コンサルタントの活用**
- ：事業計画の策定や市場分析において専門家の支援を受けることで採択率が大幅に向上
-
- ☐
- 行政書士・中小企業診断士**
- ：
- 申請書類の作成と収支計画の精査**
- において専門家のレビューを推奨
-
- ☐
- バリアフリー専門家との連携**
- ：福祉用具の選定において、
- 障害者団体や福祉関係者**
- からの助言を得ることが効果的

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/11/17作成】

| 提出書類 | チェックポイント |
|---------|--|
| 交付申請書 | <input type="checkbox"/> 指定様式で 記入漏れなし <input type="checkbox"/> 代表者印を確認 |
| 事業計画書 | <input type="checkbox"/> 実施計画 と利用想定数を明記 <input type="checkbox"/> 安全管理体制を記載 |
| 収支予算書 | <input type="checkbox"/> 対象経費と自己負担を区分 <input type="checkbox"/> 見積書と整合性 確保 |
| 見積書 | <input type="checkbox"/> 宛名・日付・社印の正式見積 |
| 登記事項証明書 | <input type="checkbox"/> 発行後3か月以内 |
| 納税証明書 | <input type="checkbox"/> 都税・国税の滞納なし |

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
GビズID取得に2-3週間。見積書・計画策定に1-2か月
- 申請受付期間**
随時～2025年12月26日（金）必着
jGrantsまたは郵送。予算到達で終了
- 審査期間**
都による書類審査（約3週間）
- 交付決定通知**
交付決定後に契約・発注を開始
- 事業実施・完了報告**
交付決定日～2026年3月31日に実施
契約・納品・支払いを完了し実績報告を提出

❓ 問い合わせ

| | |
|------------------|---|
| 制度詳細 | https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/kakusyu/nature/ |
| 申請システム (jGrants) | https://www.jgrants-portal.go.jp/ |
| お問い合わせ | 東京都 産業労働局 観光部 受入環境課 TEL：03-5320-4802（代表） 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第一本庁舎19階 受付：月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00 |